

ヒト由来レニン、組換え型

Cat. No. NATE-1951

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

レニン、別名アンジオテンシンガーゼは、体のレニン-アンジオテンシン-アルドステロン系 (RAAS) に関する酵素であり、レニン-アンジオテンシン-アルドステロン軸とも呼ばれ、細胞外液量（すなわち血漿、リンパおよび間質液の量）や動脈の血管収縮を調節します。したがって、体の平均動脈血圧を調整します。レニンはしばしばホルモンと誤って呼ばれますが、末梢受容体を持たず、むしろアンジオテンシンⅡをアンジオテンシンⅠに加水分解する酵素活性を持っています。

別名

REN; HNFJ2; レニン; アンジオテンシンガーゼ; アンジオテンシン形成酵素

製品情報

種

人間

由来

HEK細胞、成熟レニン (aa 67-406) はN末端にFLAGタグが融合しています。活性型で、プロレニンペプチド (aa 1-66) は含まれていません。

形態

凍結乾燥。150mM NaClを含む25mM MESバッファー中。

EC番号

EC 3.4.23.15

CAS登録番号

9015-94-5

分子量

~52kDa (predicted is 38.3 kDa)

純度

>90%

活性

>30U/mg

濃度

提案された通りに再構成した場合、0.1 mg/ml。

エンドトキシンレベル

<0.1EU/μg タンパク質 (LALテスト)

単位定義

1ユニットは、フルオロゲンペプチド基質であるArg-Glu(EDANS)-Ile-His-Pro-Phe-His-Pro-Phe-His-Leu-Val-Ile-His-Thr-Lys(dabcyl)-Argの1 pmoleを切断する酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法

100μlの脱イオン水で再構成し、最終濃度を0.1mg/mlにします。

保管・発送情報

保存方法

-20°Cで

安定性

凍結/解凍サイクルを避けてください。再構成後、アリコットを準備し、-80°Cで保存してください。